

分別と出し方

わが家の収集日



その他のプラスチック類



水洗いを行い水を切ったものを指定袋に入れ、口をしぼる。



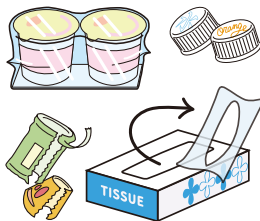
対象 リサイクルマークがついている「容器」や「包装」

ごみの種類	出し方ルール	注意点
マークが付いているもの 洗剤、シャンプー、リンスなどの容器 弁当や、惣菜のパック 卵の容器、豆腐などの容器 	<p>水ですすぎ汚れを落としていること。</p> <p>内容物が残っていないこと。</p> <p>シャンプーや洗剤などの詰め替えパックで使用後に水洗いが難しいものは、中身を使い切り、注ぎ口をティッシュなどでふき取りましょう。</p> <p>キャップがついているタイプは、中身を使い切った後、キャップをしたまま出しましょう。</p>	<p>油容器や納豆容器などの、においや油汚れが強く、水洗いではきれいに出来ないものは、もえるごみとして出しましょう。</p> <p>その他、調味料やチューブ状の容器についても、もえるごみになります。</p> <p>水洗いのできるようになるものは、通常どおり、その他プラとして出しましょう。</p>
キャップやフィルム等		
緩衝材		

ちよこっとメモ

●包装フィルムなど、もの自体にプラマークがついていなくても、リサイクルできるごみがあります。そういったものは、包んでいる箱や容器などに印字されていますのでご確認ください。

例) ペットボトルのキャップやフィルム、お菓子などの包装フィルム、ティッシュの箱の包装フィルム及び取り出し口のフィルムなど。



ご協力をお願いします

- **汚れは水洗いで落としましょう。**
コンビニ弁当の容器や、レトルト食品のパウチなど、水洗いされずに出ているものが見受けられます。鳥獣に荒らされる原因につながり、衛生環境も悪化しますので水洗いをお願いします。
- **異物混入防止にご協力を**
プラマークがついていないものは**もえないごみ**に分別しましょう。特にかみそりやピーラーなどの刃物類は危険なため注意しましょう。

次の様なものは収集できません

汚れがひどいまま出されているもの



対象外の異物が混入しているもの

